平成 24 年 5 月 18 日

各　　位

東京都文京区白山五丁目１番３号
株式会社ビーマップ
代表取締役社長　浅賀　英雄
（大証JASDAQ：4316）
問合せ先：経営管理部長　大谷　英也
（電話　03-5842-5033）

（訂正）「平成 24 年３月期決算補足説明資料」の一部訂正について

当社は，平成 24 年 5 月 14 日　17 時 30 分に発表した表記開示資料について訂正がありましたのでお知らせします。

１．訂正の内容

①　6 頁目（本資料では 7 頁目）下段右側の 2012 年 3 月期売上高を「675 百万円」から「1,008 百万円」に訂正

②　その他、一部表記の削除

２．訂正の理由

誤記等の修正を行うものです。

３．その他

数値等の変更はございません。

訂正後の資料を次頁以下に掲載いたします。

以　上

2012年3月期　決算報告
及び
2013年3月期　業績予想

2012年5月14日
株式会社ビーマップ
代表取締役社長 浅賀英雄

JASDAQ
証券コード4316

Copyright©BeMap,Inc.

会社概要

- 会社名 株式会社ビーマップ
- 所在地
  〒112-0001
  東京都文京区白山5-1-3
- 創立　1998年9月4日
- 資本金1,853百万円
- 株式数32,108株　（うち自己株式9株）
- 役員8名
- 従業員 54名
  ※2012年3月31日現在

- 主な取引先
  ジェイアール東日本企画、
  NTTグループ各社（NTTドコモ、NTTBP、
  NTTルパルク他）、KDDI研究所
  ゼンショー、日本テレビ、テレビ朝日、
  ヤフージャパン、味の素、デンソー、
  三光マーケティング他

- 役員

代表取締役社長	浅賀　英雄
取締役会長	杉野　文則
取締役（非）	柴本　猛
取締役（非）	棗田　眞次郎
取締役（非）	松尾　益次郎
常勤監査役	籠浦　光
監査役（非）	平野　彰
監査役（非）	小林　義典

Copyright©BeMap,Inc.

ビーマップの事業ドメインは

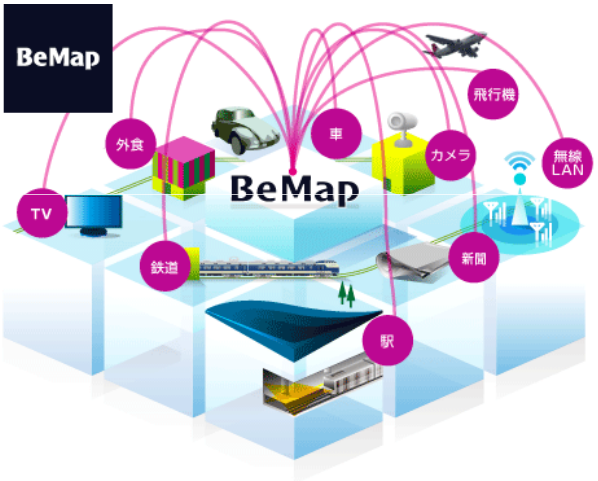
多種多様なモバイル端末へのコンテンツサプライを可能にする
ソフトとサービスの提供

Best Mobile Application Producer

BeMap

Copyright©BeMap,Inc.

～社会インフラ間クロスメディアのハブとなる～



当社は創業以来ずっと、モバイル環境とユーザー用途の進化を見据え、
「近い将来にこうなるであろうITライフ」を創造する先駆者を目指しています。

Copyright©BeMap,Inc.

当社企業ドメインにおける環境変化

スマホ・タブレット急増で、当社に大きなビジネスチャンスが到来

スマートフォン、iPad・タブレットなどモバイル端末の急増

位置情報活用のナビゲーションと販促コンテンツの連携による、創客・送客誘導

クラウド・ユビキタスの拡大、Wi-Fiインフラ構築急拡大

BeMap

を取り巻くICT環境の進化

スマホのアクティブな新用途、それを実現するAPPs

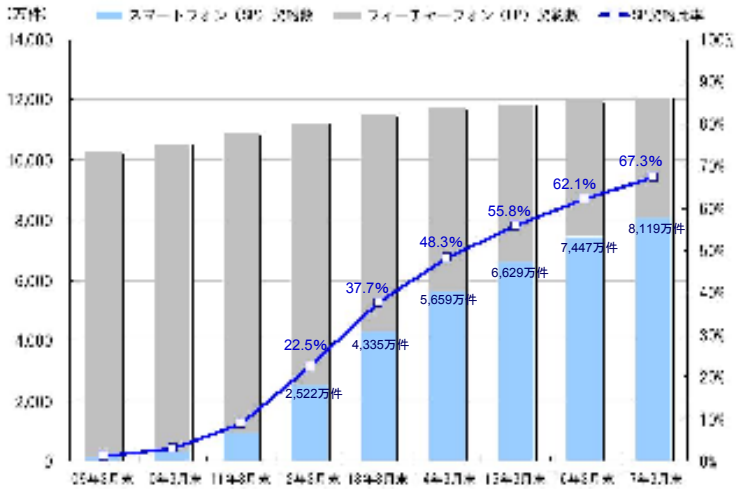
スマホ・タブレットのビジネス活用、基幹システムとの連動

Copyright©BeMap,Inc.

スマートフォン市場の予測

スマートフォンユーザは、今後5年で3倍強に

【図2】スマートフォン契約数の推移・予測（12年3月予測）



■2017年3月末のスマートフォン契約数は8,119万件に拡大と予測

2012年3月末のスマートフォン契約数は2,522万件となり、スマートフォンとフィーチャーフォンを合わせた端末総契約数1億1,232万件に占めるスマートフォン契約比率は22.5%になると予測。その後は2013年3月末：4,335万件（37.7%）、2014年3月末：5,659万件（48.3%）、2015年3月末：6,629万件（55.8%）、2016年3月末：7,447万件（62.1%）、2017年3月：8,119万件（67.3%）となり、2014年度末にはスマートフォン契約数が過半数になると予測。

（出典：㈱MM総研 ホームページ）

Copyright©BeMap,Inc.

Wi-Fiスポットインフラの増加トレンド

携帯キャリアの3G回線トラフィック急増により、携帯キャリアがWi-Fiスポットの設備を急ピッチで整備。
また、コンビニチェーンや店舗等でも、販売促進や顧客誘導の一環としてWi-Fiスポットサービスを展開。

（出典：各社 ホームページ）

ソフトバンク Wi-Fi スポット

【全国で約24万スポットを設置】

YAHOO! BB JAPAN Broadband / SoftBank

【全国の駅、カフェ飲食店、
店舗、ホテル、ラウンジなど】

セブンスポット

【まず東京23区で無料サービス開始】

au Wi-Fi SPOT

【10万スポットを突破】

NTTBP

【駅・空港、カフェ、複合ビル
などのエリアポータル】

Wi-Fi スクエア

【丸の内、横浜、バス、東工大等、
及びコミュニティエリア 】

docomo wi-fi

【駅、空港、カフェ、ファーストフードなど、
全国4,600エリア、8,900アクセスポイント】

無線でネット FREE SPOT

無線LANでどこでもインターネット!!

【全国で約8,800スポット】
（2011年9月時点）

LAWSON Wi-Fi

【Ponta会員限定サービス】

今後は、全国規模でのスポット設置がさらに進むと予想。

Copyright©BeMap,Inc.

2012年3月期決算の説明

Copyright©BeMap,Inc.

2011年3月期の業績

売上が大幅な増収となったが、黒字回復には届かず。

1）連結

（単位：百万円）

	2011年3月期	2012年3月期	増減	前期比
売上高	675	1,008	+333	49.4%
営業利益	−158	−54	+104	NA
経常利益	−179	−67	+111	NA
当期純利益	−184	−85	+98	NA
包括利益	−184	−85	+98	NA

2）個別

（単位：百万円）

	2011年3月期	2012年3月期	増減	前期比
売上高	675	1,008	+333	49.4%
営業利益	−162	−54	+107	NA
経常利益	−159	−51	+108	NA
当期純利益	−190	−70	+119	NA

Copyright©BeMap,Inc.

2012年3月期の概要

1）連結損益計算書

売上高

スマートフォンの普及加速、クラウドサービス拡大・ユビキタス化により、第3四半期より爆発的に増えたWi-Fiスポット構築の大型プロジェクトで、クロスメディア事業が約3倍に急増。これが、全社売上高対前年比49.4%増に貢献。期首の業績予想970百万円を上回った。

売上総利益

上記の大型プロジェクトはハードウェア機器の仕入・納品を含むため、全体の粗利率は低目であった。さらに、複数の大型プロジェクトを短期間に同時並行で受注したため、開発体制の緊急構築のために外部協力会社の活用が必要だったことと、初期段階における試行錯誤を通したプロジェクト運営のノウハウ確立期間などにより、当初の見積もりより高い原価率となった。
これらの要因が、全社粗利率を引き下げることとなった。

販売管理費

上記の事業規模拡大に伴い、開発・運営体制の強化のため増員を行ったが、全社的なコスト削減努力により、販管費は12百万円の減少。（期末日比較で、対前年度に対し＋7名）

営業利益

粗利率が低いプロジェクトの比率が高まり、全社損益分岐点が上方にシフト。売上高の大幅増収に対し、54百万円の営業損失という結果となった。

経常利益/当期純利益

持分法投資損失15百万円、事業資産の減損損失11百万円、投資有価証券評価損8百万円などの、営業外損失・特別損失が発生。最終的な当期純利益は-85百万円となった。

2）非連結決算への移行・個別BS

連結子会社㈱フレームワークスタジオの全株売却、および関連会社㈱エムデータ株式の一部売却による持分法除外で、非連結決算に移行。2012年3月期の貸借対照表は個別のみ。

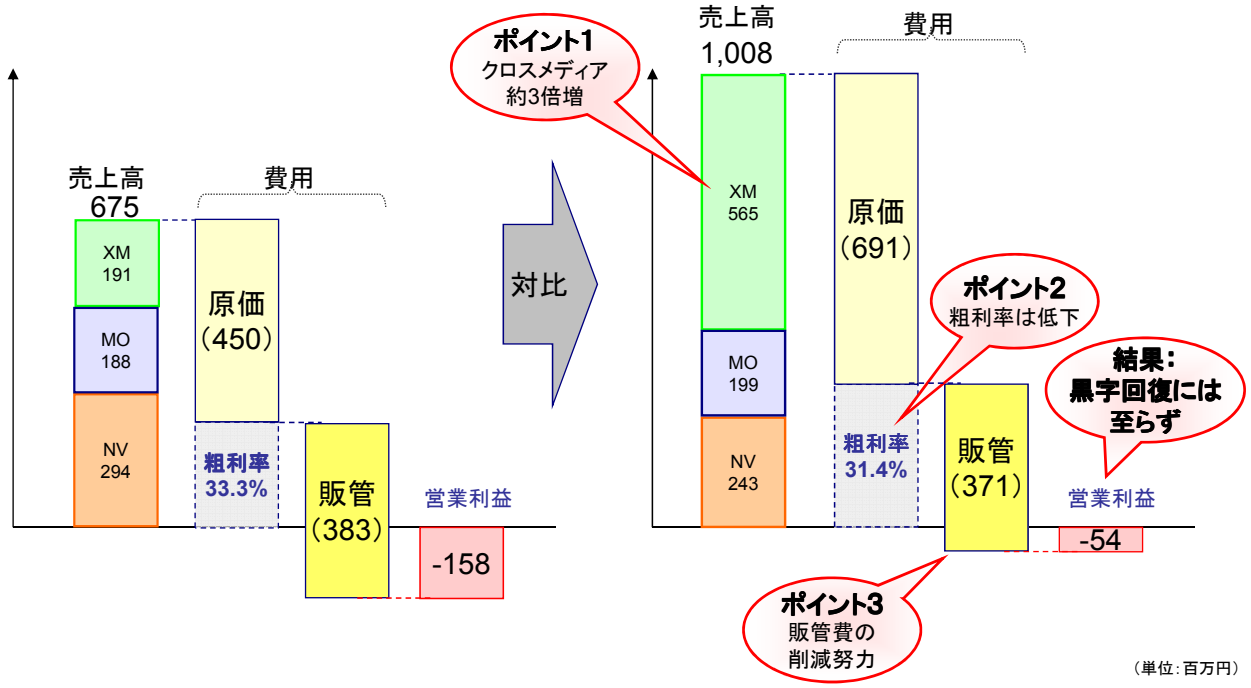
Copyright©BeMap,Inc.

2012年3月期の対前期比較・分析

BeMap

前期の実績
（2011年3月期通期）

今期の実績
（2012年3月期通期）



（単位：百万円）

Copyright©BeMap,Inc.

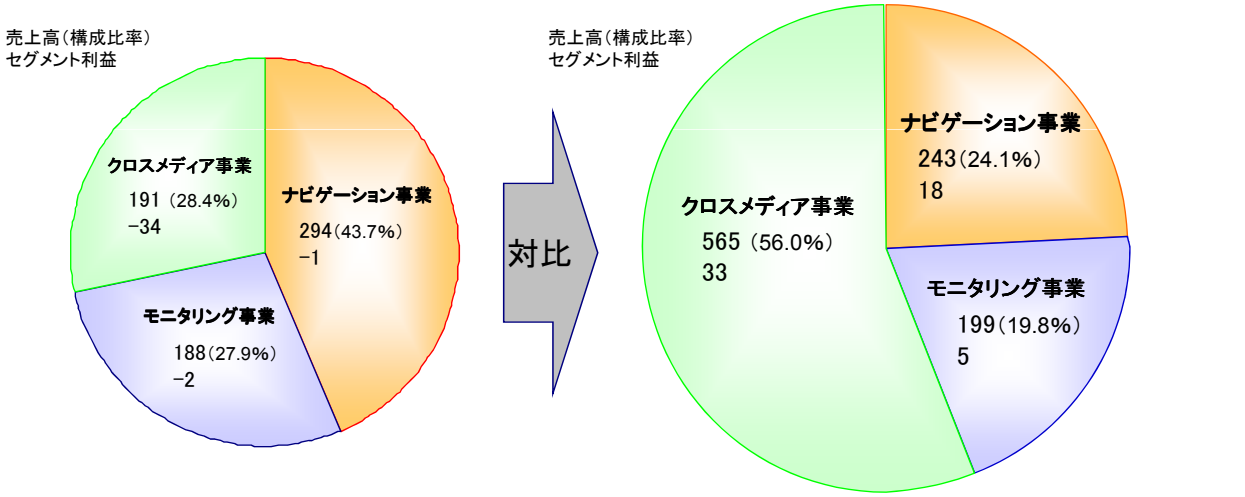
事業セグメント別売上・損益構成比

BeMap

事業セグメント別でそれぞれ改善があり、全社費用の削減にも努めたが、黒字化には届かず。

2011年3月期
売上高合計：675百万円
営業利益：−158

2012年3月期
売上高合計：1,008百万円
営業利益：−54



全社費用：120

全社費用：111

（単位：百万円）

Copyright©BeMap,Inc.

事業セグメント別の売上分析

【クロスメディア事業：対前期比　195.0%増収】

- Wi-Fiスポットインフラ構築の大手であるNTT－BPとの連携を通して、大型プロジェクトを受注・納入。開発運用体制を構築し、またノウハウを蓄積。
- 店舗にとって、Wi-Fiスポット化と、携帯クーポンなどの販促ツールの連動は、顧客誘導のチャンス。
- コンテンツ配信システムスマートプッシュは、博報堂・博報堂プロダクツの「スマートショッパーズ™・プログラム」などにも活用され、具体的な応用方法が見えはじめる。

【ナビゲーション事業：対前期比　17.4%減】

- 当社の安定収益を支える主軸事業。ただし、スマホ普及で有料会員サービスの減少が続く。
- その対応として、新サービス「トレインネット」に着手。売上貢献は大きくないが、今後の足がかりを作る。
- iPhone/iPad向けAPP、「今昔散歩」が10万DLを超える好評を博す。ただし収益貢献には至らず。

【モニタリング事業：対前期比　6.0%増収】

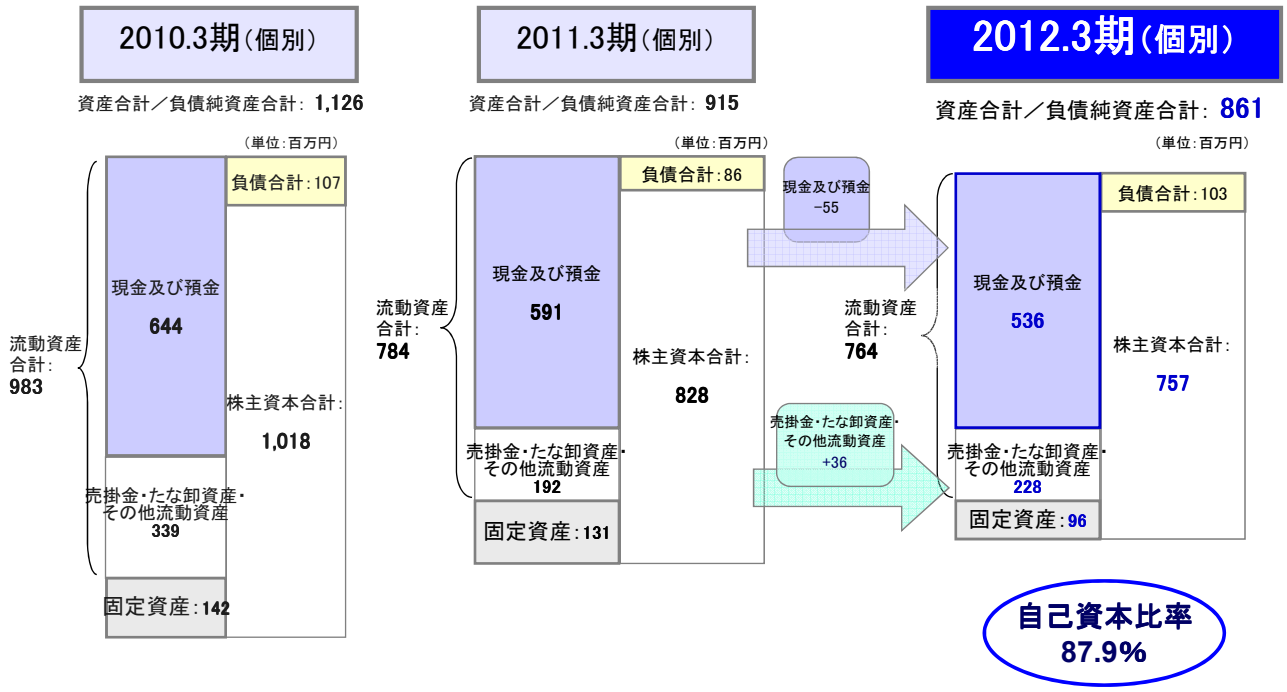
- 主要顧客である大手飲食店チェーン向け提供は安定的な展開で、ほぼ当初計画通り。
- 新規顧客開拓として、大手コンビニエンスストアチェーンの都内店舗への導入、大手環境インフラ会社の基幹システム連動型・設備管理システムへの採用といった新たな実績を生むことに成功。
- さらに、店舗モニタリングとWi-Fiスポット顧客誘導サービスの組み合わせ提供の提案に着手。

Copyright©BeMap,Inc.

2012年3月期の業績（貸借対照表）

総資産/純資産の変化の要因

2012年3月期は、子会社売却、関連会社持分の低減で、BSは個別のみに移行。
流動資産は764百万円。無借金経営を継続しており自己資本比率は87.9%と健全。



Copyright©BeMap,Inc.

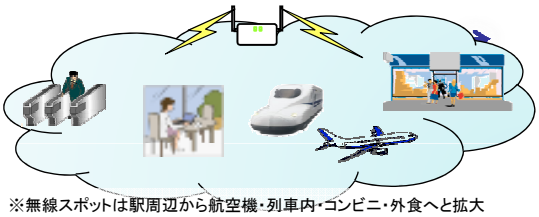
2012年3月期の
事業面における主要取組み

クロスメディア事業①

－無線LANインフラ構築・運用－

事業概要

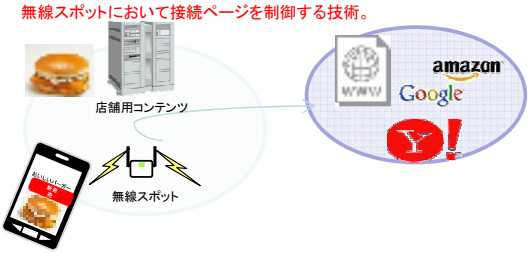
- 人口集中地域においての通勤・通学手段としての鉄道会社、コンビニ・レストラン等を通して無線LANスポットの構築。コンテンツ等の配信システムの提供を行う。
- スマートフォンの利用者の増加により、無線スポット構築案件が急激に増加。



※無線スポットは駅周辺から航空機・列車内・コンビニ・外食へと拡大

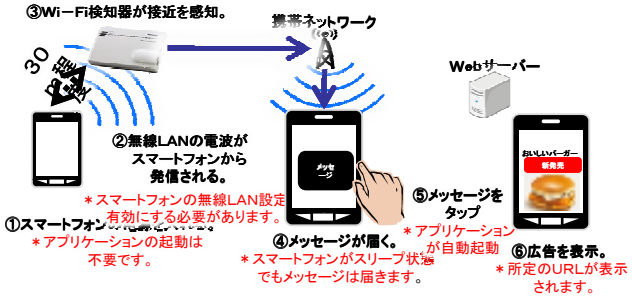
■無線LAN接続制御システム

無線スポットにおいて接続ページを制御する技術。



■当社サービス「スマートプッシュ」

・無線LANを活用したPush型コンテンツ配信システム

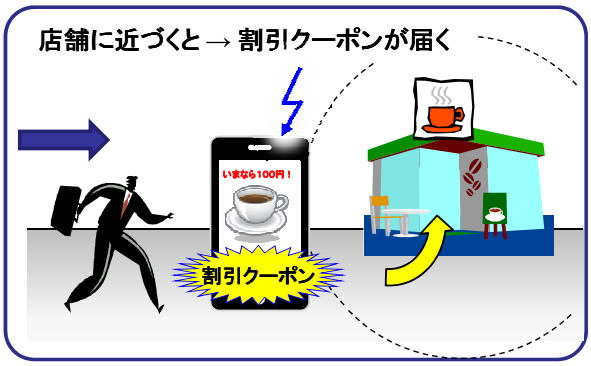


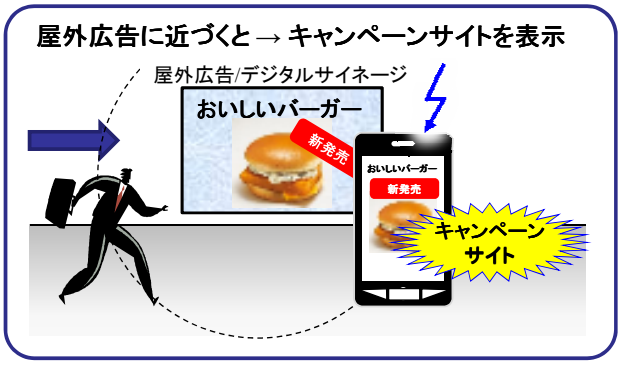
【活用例】



スマートプッシュ

- **店舗付近のスマートフォンに割引クーポンをプッシュ配信。**
  - 近くのスマートフォンに情報をプッシュ配信することで、店舗販促に役立つサービスを提供。
- **もうビラ配りや客引きは必要ありません。**
  - お店の前を通過すると割引クーポンが配布されるので、効果的に店舗へ誘導することができます。
  - 利用シーン
    - 店舗誘導　　:店舗の近くを通過したターゲットに割引クーポンを配信します。
    - 屋外広告との連動　　:屋外広告に接触したターゲットをモバイルサイトに誘導します。
- **各社スマートフォンに対応可能。**
  - アップル社　iPhone4以上、グーグル社　Android2．2以上、マイクロソフト社　Windows　Phone　7（対応予定）
    リサーチ・イン・モーション社 BlackBerry

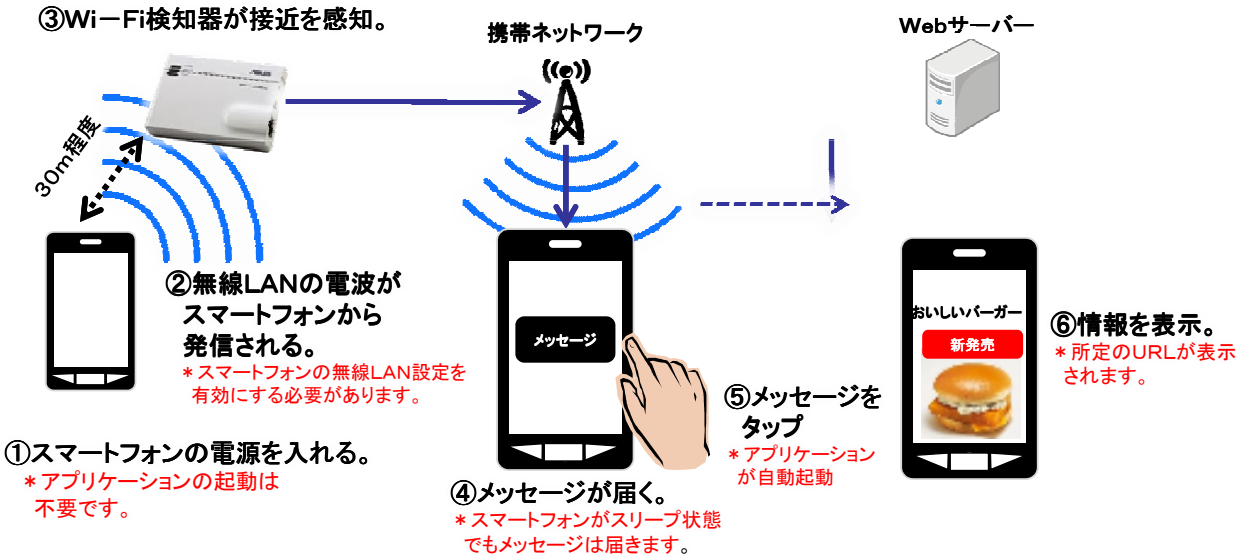




Copyright©BeMap,Inc.

スマートプッシュの仕組み

Wi－Fi検知器がスマートフォンを発見し、メッセージをプッシュ配信します。

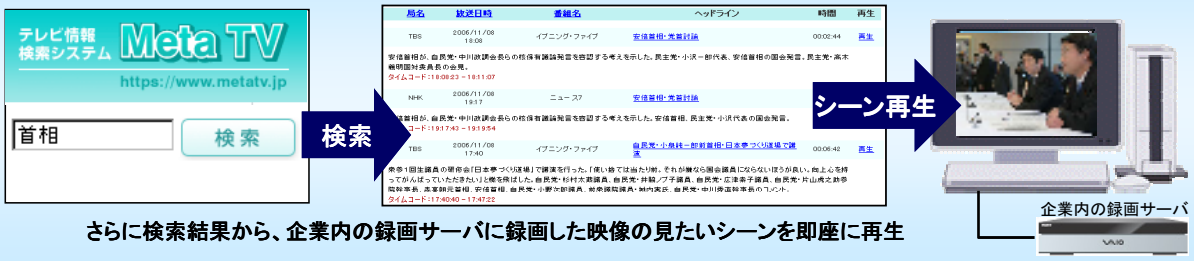


Copyright©BeMap,Inc.

テレビ放送 メタデータ

- **テレビ番組の放送内容をデータベース化 ⇒ テレビ情報検索サービス「MetaTV」**

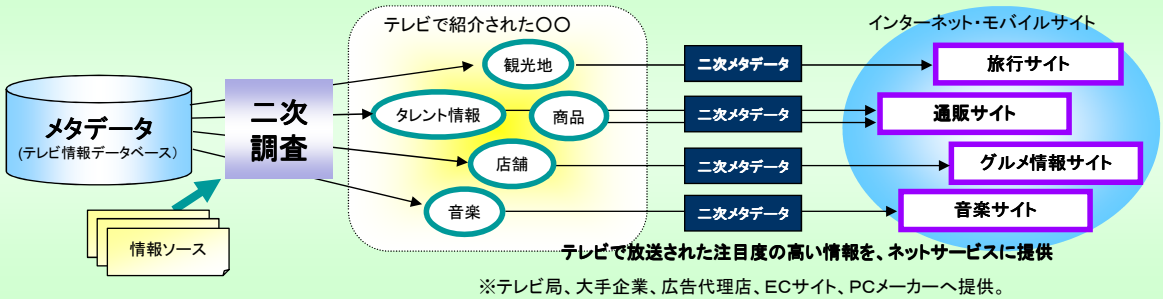
テレビから発信される膨大な情報を即座に検索できる、世界で唯一のサービスを提供



さらに検索結果から、企業内の録画サーバに録画した映像の見たいシーンを即座に再生

■**テレビの情報を再編集し提供 ⇒ ネットとテレビの融合を加速させる「二次メタデータ」**

テレビの情報を様々な角度から再編集

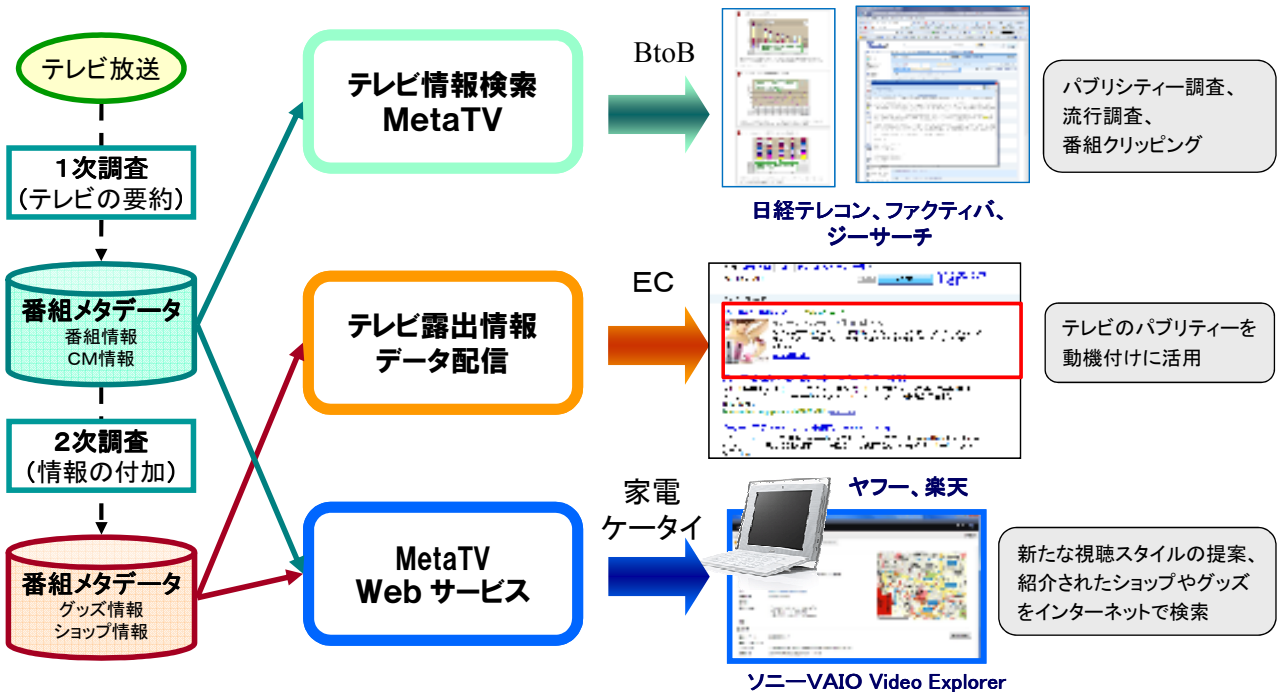


テレビで放送された注目度の高い情報を、ネットサービスに提供

※テレビ局、大手企業、広告代理店、ECサイト、PCメーカーへ提供。

Copyright©BeMap,Inc.

ーメタデータ提供事例ー



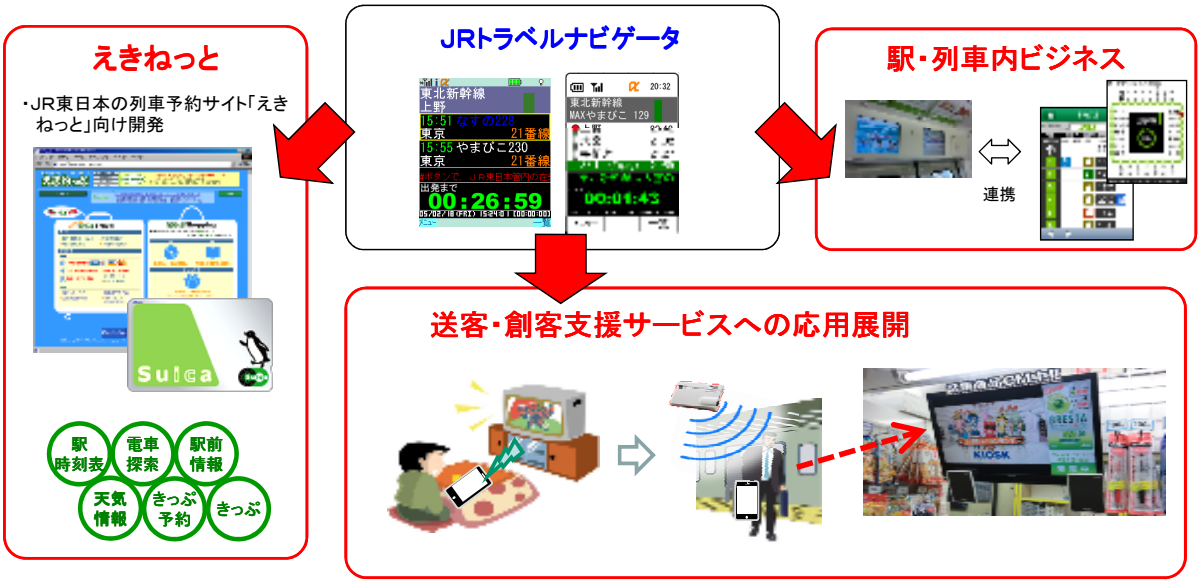
Copyright©BeMap,Inc.

BeMap

JRトラベルナビゲータ ＋ 関連サービス提供

事業概要

JR東日本グループより受託している、経路探索ソフトトラベルナビゲータのソフトウェア開発・運用保守。
JRインターネット予約サイト「えきねっと」の構築・運用。駅周辺ビジネス、列車内サービスの企画・構築・運用。



BeMap

山手線トレインネット

山手線での無線LAN実証実験へ企画・開発でサポート。



ナビゲーション事業②

－復元古地図・歴史コンテンツASP－

事業概要
「今昔散歩」は、主に東京を中心とした江戸時代や明治時代の地図を現代の地図と重ね合わせて見る事ができるスマートフォンAPP。iPhoneアプリとして、無料ダウンロード10万DL超、ランキング9位の実績。

iPhone向けアプリケーション



現代



江戸



江戸 部分拡大

ＡＳＰサービス



Copyright©BeMap,Inc.

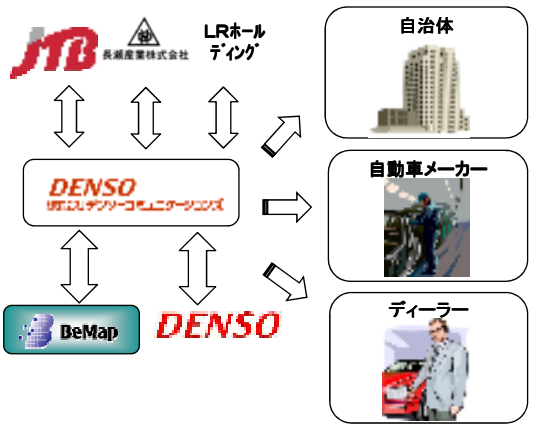
ナビゲーション事業③

－位置情報・ナビゲーションサービス概要－

事業概要
デンソー・長瀬産業・JTB・LRホールディングと共にデンソーコミュニケーションズを設立。
自動車旅行支援サイト「びあはーる」を運営。ASPとしての提供事業。
デンソーコミュニケーションズを通しての事業展開。

ドライブポータル





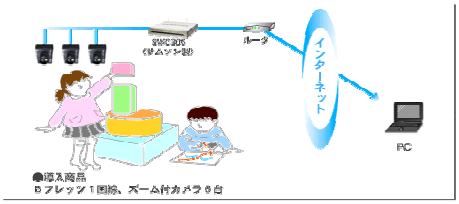
Copyright©BeMap,Inc.

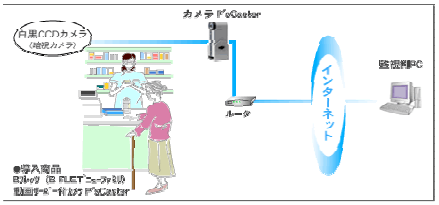
－モニタリング倶楽部－

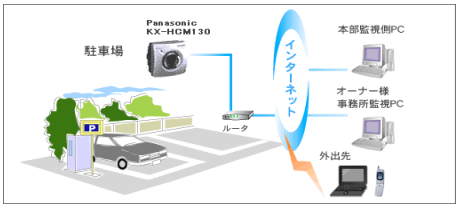
事業概要

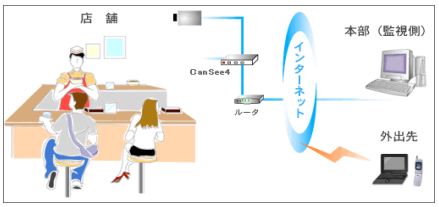
－インターネット／ウェブカメラを活用し遠隔地を監視するシステムを提供。
　大手飲食店、駐車場、アパレルメーカー、学校等へ導入。
－販売は直販に加え、販売提携先のNTT東日本の法人営業部がフレッツ光とセットで販売。

動画配信システムイメージ図









Copyright©BeMap,Inc.

無線LANと既存事業との新たな連携

JR東日本　駅構内での実験では、テレビの放送データを、翌日、画像編集して、KIOSKサイネージで放映したところ、売上が、数十倍に伸びた。



テレビ ⇒ ソーシャル ⇒ 動線 ⇒ 流通・外食他

Copyright©BeMap,Inc.

2013年3月期の業績予想

Copyright©BeMap,Inc.

2012年3月期の事業展望

**スマートフォンの持続的増加で、
当社3事業のビジネス機会がますます拡大**

- 駅や電車でスマホを使う人が増えるのはチャンス
- 店舗でスマホを使いたい人が増えるのはチャンス
- 外出先や移動中にウェブ・APPを積極的に使うライフスタイルが新たなチャンス
- 日本全国、Wi-Fiスポットが未設置の駅や店舗は全て潜在ニーズ

クロスメディア事業

- NTT-BP社との緊密な連携で、Wi-Fiスポットインフラ構築を全国展開。
- スマートプッシュサービスの、広告代理店や印刷会社と連携した展開。
- メタデータ展開の多様化
  - ①メタ活用リスティング広告 ⇒ ウェブ広告
  - ②TV紹介商品のネット誘導 ⇒ ECサイト
  - ③アドネットワーク広告出稿 ⇒ 広告代理店等
  - ④代理店と連携した新規事業・プロジェクト

ナビゲーション事業

- 駅周辺・列車内のWi-Fiスポット化。
- このモデルの地下鉄、私鉄への拡大展開。
- ひいては、全ての鉄道会社向けコンテンツマネジメントサービス（CMS）をビーマップが提供することを目指す。

モニタリング事業

- 主要顧客への安定的提供。
- 大手コンビニチェーンへの全国展開提案 + 創客・販促システム提案。
- 大手環境インフラ会社への本格導入、全国展開。
- 顧客にとって導入が容易なASPの代理店経由展開の強化。
- スマートプッシュのクロスセル提案。

Copyright©BeMap,Inc.

2013年3月期の業績予想（個別）

・売上高：Wi-Fiスポット構築を通期にわたって安定的に展開し、増収を目指す。
・営業利益/経常利益/純利益：収益管理を徹底し、通期での黒字回復を達成する。
・これまで同様、下半期の売上集中傾向があるため、中間期は赤字となる見通し。

（単位：百万円）

通期	2011年3月期 実績（連結）	2012年3月期 実績（連結）	2013年3月期 予想（個別）	対前年度増減	前期比
売上高	675	1,008	1,160	＋152	＋15.0%
経常利益	−159	−51	20	＋71	−
純利益	−190	−70	10	＋80	−

第2四半期（累計）	2010年9月期 実績（連結）	2011年9月期 実績（連結）	2012年9月期 予想（個別）	対前年度増減	前期比
売上高	331	340	470	＋130	+38.2%
経常利益	−82	−84	−20	＋64	−
純利益	−83	−85	−30	＋55	−

Copyright©BeMap,Inc.

全社レベルの課題と対策

① 前期に獲得したプロジェクト・顧客の拡大展開

- 都内を中心に展開したWi-Fiスポットインフラ構築プロジェクトの全国規模展開。
- モニタリング事業で獲得した新規顧客の、全国の店舗・設備への提供。

② 各事業の連携による、既存主要顧客へのクロスセル提案

- 既存顧客に対する、当社サービスの多様な提案。
  - ✓鉄道における、駅周辺地域情報のスマートプッシュ、スマホナビゲーション。
  - ✓モニタリング顧客へのWi-Fiスポット、スマートプッシュ販促システムの提案。
  - ✓Wi-Fiスポット導入先への、モニタリングサービス提供・店舗内動向分析。

③ 全社的収益管理

- 新たな付加価値を創出するサービスの企画・提案。
- 前期に蓄積したノウハウの活用による効率的なプロジェクト運営。
- 事業・プロジェクトの個別収益性管理の徹底。

④ モバイル・インフラ新技術の研究とサービス化・企画提案

- 日進月歩で進化する技術情報を常に収集し、新サービスとして顧客に付加価値提案する。

Copyright©BeMap,Inc.

本資料は、当社の事業、業績等を説明する為の参考資料であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。
この資料に掲載されている見通し、その他今後の予測・戦略などに関わる情報は、本資料の作成時点において、当社が合理的に入手可能な情報に基づき、通常予測し得る範囲で為した判断に基づくものです。しかしながら現実には、通常予測しえないような特別事情の発生または通常予測しえないような結果の発生等により、本資料記載の見通しとは異なる結果を生じるリスクを含んでおります。
当社と致しましては、投資家の皆様にとって重要と考えられるような情報について、その積極的な開示に努めて参りますが、本資料記載の見通しのみに全面的に依拠してご判断されることはくれぐれもお控えなられるようお願い致します。
なお、いかなる目的であれ、当資料を無断で複写複製、または転送などを行わないようにお願い致します。

本資料に対するお問い合わせ

株式会社ビーマップ
〒112-0001 東京都文京区白山5-1-3 東京富山会館ビル7F
経営管理部　IR担当　（大谷）　03-5842-5033

Copyright©BeMap,Inc.